

■科目基本情報

科目名	コンピュータ利用技術			科目コード	J115	科目区分	専門
学科・コース	情報システム工学科 ITデザインコース			学年	1年	学期	通年
方式	演習	必	・	選	必修	単	位
実務経験のある教員科目	<input type="checkbox"/> 対象・ <input checked="" type="checkbox"/> 対象外			単	位	4	総
				位		総	時
				位		数	1
				位			2
				位			0

■授業詳細情報

授業概要	表計算ソフト（EXCEL）及びワープロソフト（WORD）を使用し、コンピュータサービス技能評価試験の3級、2級取得をめざす。		
達成目標	コンピュータサービス技能評価試験 表計算部門 3級、2級の資格取得 コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門 3級、2級の資格取得		
使用教材	教科書： Word2019 基礎、Excel2019 基礎 副教材： 九州文化出版 CS 技能評価試験 受験対策問題集 参考書：		
授業外学習	各時間、課題提出		
授業計画			
項目	内容		時数
ワープロソフト（WORD）			
【文字入力】	ホームポジションについて理解し、すばやくタイピングができるよう、演習を交え講義する。10分間で日本語、約500～1000字の文字入力を行う。		15
【文書の作成】	表組み、各種段落設定、文字の装飾編集について演習を交え講義し、例題をもとにビジネス文書の作成演習を行う。		10
【文書の編集・校正】	サンプルデータをもとに編集、校正を行う		10
【検定試験対策】	CS試験ワープロ部門3級、2級対策を行う。		15
表計算ソフト（EXCEL）			
【条件付き書式】	サンプルデータをもとに、数式修正、装飾、書式の貼り付け、条件付き書式の設定方法について演習を交え講義する。		11
【関数式における表の完成】	サンプルデータをもとに、名前定義、表示設定、関数設定の方法について演習を交え講義する。		10
【データ処理・データベース】	サンプルデータをもとに、抽出、集計を行う方法について演習を交え講義する。		14
【グラフ作成】	サンプルデータをもとに、複数範囲選択により、グラフを作成する方法について演習を交え講義する。		10
【検定試験対策】	CS試験表計算部門3級、2級対策を行う。		25
評価方法	①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出・授業態度：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える ※コンピュータサービス技能評価試験に合格した場合、定期試験合格としこれを免除する		
関連科目			
備考			